

令和8年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

家 庭

受 験 番 号		氏 名	
------------------	--	------------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1 ページから 4 ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

- 1 次の文章は、「高等学校学習指導要領」（平成30年3月告示）第2章第9節家庭第2款各科目第2家庭総合1目標である。後の(1)、(2)の問いに答えなさい。

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な(a)な理解を図るとともに、それらに係る技能を(b)に身に付けるようにする。
- (2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを(a)な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- (3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、(c)を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

- (1) 文中の空欄(a)～(c)に入る語句を答えよ。
- (2) 下線部について、高齢者福祉分野における体験的な学習活動を含んだ授業内容の例を考えて説明せよ。ただし、「〇〇(中心となる学習活動)を通して、〇〇(学習内容・方法の獲得)を知る。」、「〇〇(中心となる学習活動)をすることで、〇〇(学習内容・方法の獲得)を学ぶ。」等の表現を用いること。

- 2 食生活に関する次の文章を読み、後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

私たちが食べたり飲んだりすると、食物に含まれる栄養素は、(ア)消化器官において消化、吸収される。私たちが食物を体の中に取り込んだとき、一番はじめに消化が行われる器官は A で、そこでは(a)という酵素によりでんぷんがデキストリンや(b)に分解される。

B では、(c)が(イ)ペプシンという酵素により分解される。そして、最終的に C で(d)にまで分解される。また、C では、マルターゼという酵素により(b)が(e)にまで分解される。

分解された(d)や(e)などの栄養素は C から吸収される。D では水分の吸収が行われる。

- (1) 文中の空欄 A ～ D に適する消化器官の名称を答えよ。
- (2) 文中の空欄(a)～(e)に適する語句を下の①～⑯より選び、記号で答えよ。

- | | | | | | |
|-------|----------|----------|--------|--------|--------|
| ①アミノ酸 | ②アミロペクチン | ③アミラーゼ | ④アミロース | ⑤ラクターゼ | |
| ⑥リパーゼ | ⑦果糖 | ⑧コレステロール | ⑨脂質 | ⑩しょ糖 | ⑪たんぱく質 |
| ⑫乳酸 | ⑬麦芽糖 | ⑭ビタミン | ⑮ぶどう糖 | ⑯無機質 | |

- (3) 下線部(ア)について、体内の消化酵素で分解できず、ほとんど消化・吸収されない栄養成分の名称を答えよ。また、その成分がもつ機能を3つ答えよ。
- (4) 下線部(イ)について、同様の分解作用を持つ酵素を含む果物を1つ答えよ。また、その果物とゼラチンを用いてゼリーを作るときの注意点を「酵素」と「凝固」の2つの語句を用いて説明せよ。

3 衣生活に関する次の文章を読み、後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

着心地が良く目的に合う被服を製作するためには、被服がどのように構成されているかを理解する必要がある。

(ア)布を身体の形に合わせ(a)で裁断して、(b)的に組み立てた衣服を(b)構成の被服という。

(b)構成の被服である洋服をつくるときは、採寸結果を用いて(c)を作成するか市販の(c)を用い、必要に応じて補正を行う。完成した(c)を布の上に置き、(d)をつけて裁断する。(d)は寸法が不足するとほつれる原因になるが、大きすぎると縫いにくく、見栄えや着心地にも影響する。

(イ)被服はライフステージの変化に応じて、求められる機能も変化する。身体に障害のある人や介護を要する人の被服には(e)のしやすさも求められる。

(1) 文中の空欄(a)～(e)に適する語句を下の①～⑧より選び、記号で答えよ。

①型紙 ②平面 ③曲線 ④着脱 ⑤直線 ⑥縫い代 ⑦おくみ ⑧立体

図 1

図 2

(2) 図 1 は下線部(ア)の通り組み立てられた衣服の例である。[A] [B]の箇所で布を縫い合わせる際に用いられる技法の名称とその特徴をそれぞれ答えよ。

(3) 図 2 はそで山の高さ・そで幅・そで下寸法の変化を表すものである。そで山が高い衣服の具体例を一つ挙げ、そで山が高くなるとデザイン性(見た目)と機能性(腕の動きやすさ)はどのように変化するか説明せよ。

(4) 下線部(イ)について、乳児期や高齢期の人が健康・快適・安全に過ごすためにはそれぞれどのような機能をもつ衣服が良いか、身体機能の特徴と求められる衣服の機能(素材やデザイン等)を踏まえて答えよ。

4 住生活に関する次の文章を読み、後の(1)、(2)の問いに答えなさい。

日本では戦後の住宅不足を補い、高度経済成長期に都市部に流入する人口を支えるために、極小な住宅が大量に造られた。その結果、人口減少社会を迎えた近年では(a)問題が顕在化している。大量に生産・消費・廃棄していた時代への反省から、製造・使用・リサイクル・廃棄の各段階において環境への影響が少なく、機能的にも優れた材料の開発や採用が進んでいる。これらの資材を(b)という。価値のあるものをつくり、長く大切に使う(c)型社会への転換が求められている。

近年、用途変更により新たな利用価値を生み出し、建物の性能を向上させる(d)という手法や、建て替えることなく建築物の機能や性能を向上する(e)による建物の再生事例が増えている。また持続可能な社会における住居の作り方として、今まで一体で建設していた建物の骨格・構造体と、内装・設備を分けて造ることで、骨格・構造体に高度の耐用性を持たせる(f)方式もある。建物自体は長持ちさせつつ、住み手のライフステージに応じて(g)の変更や水回りなどの設備の更新に対応することができるようにしたものである。

(1) 文中の空欄(a)～(g)に適する語句を、下の①～⑩より選び、記号で答えよ。

①スケルトン・インフィル ②エコマテリアル ③コーポラティブ ④コンバージョン
⑤空き家 ⑥耐震 ⑦間取り ⑧エネルギー ⑨リノベーション ⑩ストック

(2) 伝統的な日本の住居における夏の「しつらい」の例を2つ挙げよ。

5 消費生活に関する次の文章を読み、後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

消費生活とは、商品やサービスを金銭で購入し、それらを利用して日々の生活を営むことであり、私たちは消費者として、消費生活を営んでいる。消費生活で選択をする場面においては、安易な意思決定はトラブルのもととなることから、(ア)「意思決定の5段階」を活用するとよい。

また、持続可能な社会を実現するために私たちができることは、地球規模の視野をもち、身近なところから行動を開始すること（ Globally, Locally）である。私たち一人ひとりが、(イ)買い物をするときには、資源（原材料）の調達、生産、流通、消費（使用）、廃棄の全過程を通じて、環境負荷の小さいものを選ぶ消費者を目指していきたい。

(1) 文中の空欄 ・ にあてはまる英単語をそれぞれ書け。

(2) 下線部(ア)について、消費行動における「意思決定」の過程を5つ答えよ。

(3) 下線部(イ)のような消費者を何と呼ぶか、答えよ。

(4) 次の①～③の消費生活における事例について、制度または法令に基づいた対処法をそれぞれ説明せよ。

① 自宅に訪問してきた事業者から高額な学習教材を購入した。契約して5日経過したが、支払いに無理があると思ったので解約したい。

② 携帯電話に「無料」と書かれたURLがメールで届いた。そのURLをクリックしたら「登録完了」となった。その後、高額な料金を請求されたが、支払う意思はない。

③ SNSで知り合った異性とやりとりしているうちに親しくなり、高額な健康食品の購入を勧められた。嫌われたくないと思い、その食品の購入を契約したが、その後、その異性と連絡が取れなくなってしまった。6ヶ月が経過したが契約を解約したい。

6 子どもの生活と保育について、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 次の表は子どもの教育・保育の場とその特徴をまとめたものである。表中の空欄(a)～(g)にあてはまる語句や数字を書け。

表

	保育所	幼稚園	(a)
所 管	(b)	文部科学省	(b) ・ 文部科学省
法 律	児童福祉法	学校教育法	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律
対象者	(c) を必要とする子ども	希望者	3歳未満は (c) を必要とする子ども、3歳以上は希望者
年 齢	0～5歳	(d) ～(e) 歳	0～5歳
保育者	保育士	(f)	(f) ・ 保育士 ・ 保育教諭
性 格	(g) 施設	学校教育機関	学校教育機関および (g) 施設

(2) 子どもの生活と保育に関する説明として正しいものはどれか。下の①～⑤より2つ選び、記号で答えよ。

- ① 母乳は消化吸収がよく、免疫物質を含んでいる。
- ② 栄養を摂り過ぎることになるので、幼児には3回の食事以外には間食を与えないようにする。
- ③ 自分で着脱しやすいよう、首回りにひもやリボンがついているものがよい。
- ④ 0歳児の死亡事故の原因の1位は窒息である。
- ⑤ 水痘の定期予防接種は3歳以上5歳未満の幼児が対象である。

(3) ひとり親家庭や親の仕事の関係で、子どもだけで食事の時間を過ごす家族を対象に、楽しく仲間で食事する場を提供することを目的として始まった活動・場所を何というか書け。

(4) 保育所や幼稚園を訪問し幼児と触れ合う際、「服装」「表情や話し方」で留意する点を説明せよ。

7 ライフステージと家族について、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 青年期及び高齢期の各ライフステージにおける発達課題は何か、それぞれ説明せよ。

(2) 配偶者や恋人など親密な関係にある（あった）者に対して脅迫や身体的・性的・心理的な暴力を繰り返すことを何というか、カタカナで答えよ。

(3) ディンクス（DINKS）とデュークス（DEWKS）について、それぞれ説明せよ。

(4) ホームプロジェクトにおいて、「家族の家事分担」というテーマを設定した生徒に対し、次のa、bの2点についてどのような助言をすると効果的か、具体的に説明せよ。

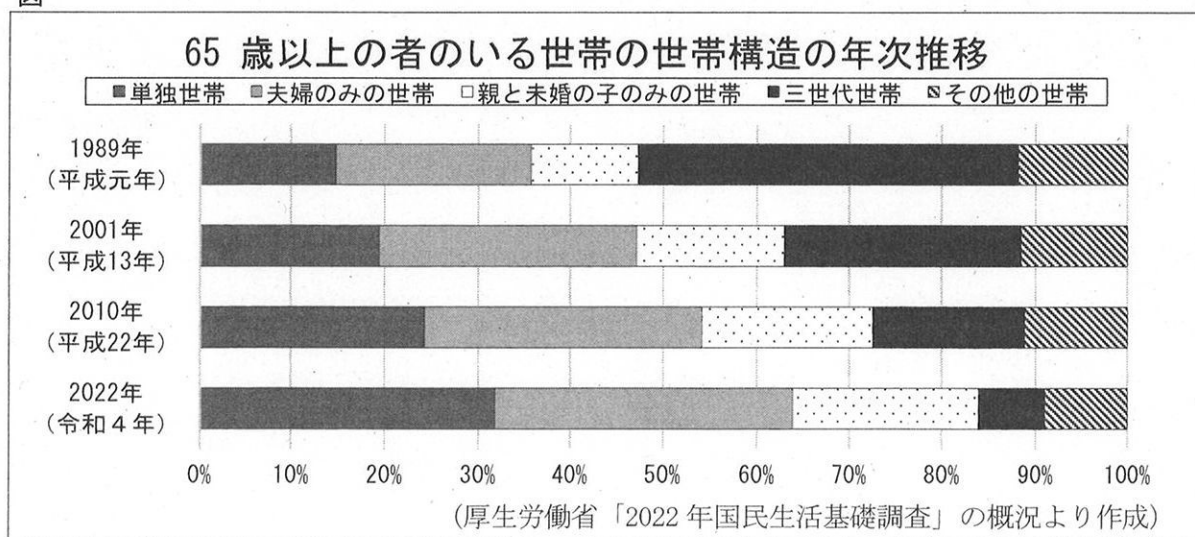
a：家事分担の実態調査が「母がいつもやっている」など具体的ではない生徒に対しての助言

b：課題解決のための実践活動に工夫が見られない生徒に対しての助言

8 高齢社会と共生社会について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の図は、65歳以上の者のいる世帯の世帯構造の年次推移を示したものである。この図から、今後どのようなことが課題になると考えられるか答えよ。また、その課題を解決、あるいはより良くするための対策を答えよ。

図



(2) 一人暮らしの高齢者が孤立してしまうリスクを想定して、自助・互助・共助・公助、それぞれの取組（活動）の例を挙げよ。

(3) 高齢者の共助や公助をシステム化した「地域包括ケアシステム」について説明せよ。

家庭 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号		氏名		(8年)
---------	---------	------	--	----	--	------

1	(1)	(a)		(b)		(c)	
	(2)						
2	(1)	A		B		C	
	(2)	(a)		(b)		(c)	
	(3)	名称					
		機能					
3	(4)	果物					
	(1)	(a)		(b)		(c)	
		A	名称	特徴			
		B	名称	特徴			
4	(3)	具体例					
	(4)	乳児期					
		高齢期					
	(1)	(a)		(b)		(c)	
(e)			(f)		(g)		
(2)							

家庭 解答用紙	2 枚中の 2	受験番号	氏名	(8年)
---------	---------	------	----	------

5	(1)	A		B	
	(2)				
	(3)				
	(4)	①			
6	(1)	(a)	(b)	(c)	(d)
		(e)	(f)	(g)	
	(2)				
	(4)	服装			
		表情や話し方			
	7	(1)	青年期		
高齢期					
(2)					
(3)		ディンクス			
	デュークス				
(4)	a				
	b				
8	(1)	課題			
		対策			
	(2)	自助			
		互助			
		共助			
		公助			
	(3)				

以下はあくまでも解答の一例です。

家庭 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号	氏名	(8年)
---------	---------	------	----	------

1	(1)	(a)	科学的な	2点	(b)	体験的・総合的	2点	(c)	生活文化	2点						
	(2)	・市町村役場や社会福祉協議会を訪問し、自分の住む地域の福祉サービスを調べ、発表しあう活動を通して、地域社会の中で互いに連携し合って役割を果たす地域包括ケアの理念や仕組みを学ぶ。 ・認知症介護を経験した家族を学校に招いて話を聞くことで、高齢者を支える家族の役割や、介助の必要な高齢者を支える仕組みについて理解を学ぶ。 ・高齢者福祉施設を訪問し、介助の必要な高齢者にとって過ごしやすい施設設備の工夫をレポートにまとめることで、持てる力を生かして安心して自立生活を送るためには環境を整えることが大切であることを学ぶ。等								6点						
2	(1)	A	口腔（口）	2点	B	胃	2点	C	小腸	2点	D	大腸	2点			
	(2)	(a)	③	2点	(b)	⑬	2点	(c)	⑪	2点	(d)	①	2点	(e)	⑮	2点
	(3)	名称	食物繊維	2点												
		機能	・便のかさを増して排便を促進する。											3点		
			・糖質の消化吸收を遅らせ、食後の血糖値の上昇を穏やかにする。											3点		
			・善玉菌を増やし腸内細菌叢（腸内フローラ）を改善する。等											機能は順不同 3点		
	(4)	果物	パイナップル(キウイ・メロン・梨・いちじく)等											2点		
		注意点	パイナップルを生のままゼリーにしようとする、パイナップルに含まれるたんぱく質分解酵素（プロテアーゼ）の作用により、ゼラチンの主成分であるコラーゲンが分解されてしまい凝固しないので、パイナップルをシロップ煮にする等加熱して酵素の活性を止めてからゼリーにする。											4点		
3	(1)	(a)	③	2点	(b)	⑧	2点	(c)	①	2点	(d)	⑥	2点	(e)	④	2点
	(2)	A	名称	いせ込み(ぎざり)	2点	特徴	細かく縫い縮めて、膨らみを持たせる技法									3点
		B	名称	ダーツ	2点	特徴	布をつまんで縫い、体の凹凸形状に沿わせる技法									3点
	(3)	具体例	フォーマルジャケット（学生服、燕尾服）等											2点		
		デザイン性と機能性の変化	そで山が高くなると、そで下が短くなり、袖が下向きにつく形になるので、腕を下ろしている姿勢ではすっきりと見えるが、腕が上がりにくいので活動しづらくなる。											4点		
	(4)	乳児期	・新陳代謝が活発で汗をかきやすいので、綿など吸水性にすぐれ、柔らかい素材が良い。 ・体温調整機能が未熟なので、着脱しやすく、手足の動きを妨げないデザインがよい。											4点		
		高齢期	・姿勢が前屈みになりやすく、腕が上がりにづらくなるため、適度なゆとりのあるデザインがよい。											4点		
4	(1)	(a)	⑤	2点	(b)	②	2点	(c)	⑩	2点	(d)	④	2点			
		(e)	⑨	2点	(f)	①	2点	(g)	⑦	2点						
	(2)	・風が通るよはず張りの建具に替える。 ・畳の上に簾むしろや花蓑蓑を敷き、肌触りをよくして涼感を演出する。														3点
		・換を簾戸に、障子を御簾に替える。 ・すだれや風鈴をつるす。等から二つ														3点

(8年)

5	(1)	A	Think	2点	B	Act	2点							
	(2)	その段階には①目標や課題を明確化（問題の自覚）、②情報収集・解決方法を検討（情報収集）、③解決方法の決定（解決策の比較検討）、④実行（決定）、⑤結果の評価・反省を行う（評価）の5つのプロセスがある。等							5点					
	(3)	グリーンコンシューマー					3点							
	(4)	①	訪問販売においては8日以内ならクーリング・オフ制度を利用する。						3点					
		②	ワンクリック詐欺による契約は電子消費者契約法により不成立なので、連絡しない。 景品表示法も可 消費者契約法も可						3点					
		③	デート商法に該当すると考え、消費者契約法により取消を求める。						3点					
6	(1)	(a)	認定こども園	2点	(b)	こども家庭庁	2点	(c)	保育	2点	(d)	3	2点	
		(e)	5	2点	(f)	幼稚園教諭	2点	(g)	児童福祉	2点				
	(2)	①			④ 順不同・完全回答で 2点			(3)	子ども食堂			2点		
	(4)	服装	清潔で動きやすい服装（体育着やTシャツ）、靴はスニーカー、アクセサリや名札の安全ピンは外す。 等										4点	
		表情や話し方	優しい笑顔で、しゃがんで子どもの目線に合わせる。ゆっくり分かりやすく話しかける。 等										4点	
7	(1)	青年期	自己を見つめ、自分らしさを探索するなどアイデンティティを確立する。また、結婚などパートナーシップに関する価値観を形成したり、親になるための準備をしたりする。 等										5点	
		高齢期	生きがいや自己実現に向けて学んだり、再挑戦したりする。また、やがて迎えるパートナーや自分の死に対する準備をする。 等										5点	
	(2)	ドメスティック・バイオレンス					3点							
	(3)	ディンクス	子どものいない共働き夫婦のこと。										3点	
		デュークス	子どものいる共働き夫婦のこと。										3点	
	(4)	a	・家事分担の実態調査をするために、家事育児タスク表を用いて、家族の分担ごとに色塗りをしてみてはどうだろう。 ・家族の家事時間を調査して、グラフにまとめてはどうだろう。 等										4点	
		b	・家事分担のために自分や家族のローテーション表を作ってみてはどうだろう。 ・家事能力を高めるために、家族みんなで効率の良い家事の方法について調べたり、話し合ったりしてはどうだろう。 等										4点	
8	(1)	課題	・単独世帯が年々増加しているため、高齢で生活に困難が出たり、介護が必要になった場合、介護を行う家族がいない。 ・三世帯世帯が年々減少しているため、世代間の交流が少なくなる。 等										4点	
		対策	・介護サービスや地域のサービスを活用し、高齢者が安心して生活できるようにする。 ・高齢者世帯の地域の見守りや世代間の交流イベントの開催により、地域のコミュニティ力を高める。 等										4点	
	(2)	自助	家族や親戚と交流を深める。等 （自身や家族による対応）										3点	
		互助	地域のボランティア団体に安否を定期的に見守ってもらう。 等 （地域住民の取組）										3点	
		共助	介護保険による訪問介護やデイサービスを利用する。 等 （制度による給付）										3点	
		公助	社会福祉協議会が開催する趣味の講座に参加する。等 （自治体等が提供するサービス）										3点	
	(3)	重度な要介護状態や認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが連携して、要介護者などへの包括的な支援を行うしくみのこと。 等												5点